

2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月13日
東

上場会社名 株式会社TORICO 上場取引所
コード番号 7138 URL <https://www.torico-corp.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安藤 拓郎
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 鯉沼 充 (TEL) 03-6261-4346
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	681	△27.3	△67	—	△59	—	△61	—
2025年3月期第1四半期	936	△2.0	△81	—	△86	—	△88	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 △62百万円(—%) 2025年3月期第1四半期 △87百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△39.32	—
2025年3月期第1四半期	△60.03	—

(注) 2025年3月期第1四半期連結累計期間及び2026年3月期第1四半期連結累計期間における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	1,604	743	46.3
2025年3月期	1,473	805	54.6

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 742百万円 2025年3月期 804百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	3,750	1.0	△5	—	△15	—	△22	△14.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期1Q	1,614,100株	2025年3月期	1,614,100株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2026年3月期1Q	40,773株	2025年3月期	40,773株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年3月期1Q	1,573,327株	2025年3月期1Q	1,474,791株
------------	------------	------------	------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算説明資料の入手方法について)

四半期決算説明資料については、TDnet及び当社ウェブサイトのIR情報 (<https://www.torico-corp.com/ir/>) で同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の回復、個人消費の持ち直し等を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、エネルギー価格や原材料価格の高止まり、円安進行によるコスト増、人手不足の深刻化など、企業活動に影響を与える要因も続いております。加えて、欧米の金融引き締め政策の継続や中国経済の減速、中東情勢をはじめとした地政学的リスクの高まりなど、海外要因による先行き不透明感が依然として残る状況にあります。

当社のECサービスが属する出版業界におきましては、公益社団法人全国出版協会 出版科学研究所『出版指標 2025年 夏号』によると、2025年上半期の出版市場（紙＋電子）は前年同期比2.1%減の7,737億円となり、依然として厳しい状況が続いております。紙媒体は前年同期比5.4%減の4,926億円と縮小傾向が続く一方で、電子出版は前年同期比4.2%増の2,811億円と堅調に推移いたしました。成長率の鈍化傾向が顕著となっております。とりわけ電子コミック市場は、同4.6%増の2,530億円と引き続き市場をけん引しておりますが、成長ペースはやや減速しております。また、既存調査店におけるコミックスの実売金額は、4月が前年同月比14%減、5月が同13%減、6月が同12%減と大幅な減少が続いております。アニメ化作品が引き続き売れ筋上位に位置するものの、ヒット作品の規模は縮小傾向にあり、メディアミックス効果による販売押し上げの影響も限定的となりつつあります。

市場規模の縮小傾向が継続する中で、当第1四半期連結累計期間の当ECサービス売上高は537,312千円（前年同期比68.2%）となり、各ECモールの営業利益の最大化を目的にポイント・広告宣伝費を大きく抑制したため売上は減少しましたが、収益性重視の方針のもと販管費を戦略的に抑制し、ポイント販促や送料無料といった販促指標を大幅に見直した結果利益面では改善が進んでいます。そのような環境の中で当第1四半期連結累計期間の主要KPIとしましては、ユーザー数は7,400千人（目標指標7,100千人）となりましたが、購買率は0.87%（目標指標1.0%）、購買単価は7,418円（目標指標8,500円）、売上高販売促進費率（※広告宣伝費+購入時付与ポイント）は4.82%（目標指標5.5%未満）となりました。

当社のイベントサービスとしましては、インバウンド需要が継続しており、日本政府観光局（JNTO）が発表した統計によると、2025年上半期累計における訪日外客数は21,518,100人となり、前年同期を370万人以上上回る結果となりました。史上最速の半年間で2,000万人を突破し、明らかな成長を示しております。当第1四半期連結累計期間内には桜シーズンやスクールホリデー需要により訪日客が集中し、多くの主要国・地域で月次の来訪者数が新記録を更新いたしました。政府は今後も、Expo 2025大阪・関西などを含む大型イベントによる観光需要の喚起や、地方誘客・MICE施策の推進により、さらなる訪日需要拡大を図る方針を示しております。

そのような環境の中、当第1四半期連結累計期間の当社イベントサービス売上高は111,073千円（前年同期比82.1%）となり、BLコンテンツ実写映像化作品が減少したことにより、特に店舗売上が低調に推移し、想定売上に届かない結果となりました。催事当たりの平均売上也苦戦しており、売上規模向上が期待でき、今後の海外事業への展開が可能なIP獲得活動を強化しております。

新規・海外事業としましては、海外事業については、2025年2月13日付で東アジアに拠点を持つ有力な海外現地パートナーとの業務提携以降、単発的な売上案件への依存から持続的な成長フェーズへと移行しております。当第1四半期連結累計期間では中国本土（上海、香港、深セン）にて海外現地パートナーとの連携によるイベントを開催しており、今後も新規エリア展開と収益性向上による持続的成長を見込んでおります。また、2025年7月には協業先である株式会社テイソーとの共同運営店舗「ふるいち×マンガ展」を台湾台北市内に出店しました。日本全国にエンタメ・ホビー専門店「ふるいち」「古本市場」などを展開するテイソー社と、国内外でマンガ・アニメ関連グッズを企画・販売する弊社が、それぞれの強みを活かした共同事業として、新たなカルチャーを提供できる拠点となることを目指してまいります。引き続き成長余地の大きいイベント及び海外事業への資金とリソースの集中を図ることにより、更なる成長を目指してまいります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は681,260千円（前年同期比27.3%減）、営業損失は67,601千円（前年同期間営業損失81,264千円）、経常損失は59,479千円（前年同期間経常損失86,721千円）、四半期純損失及び親会社株主に帰属する四半期純損失は61,858千円（前年同期間四半期純損失及び親会社株主に帰属す

る四半期純損失88,535千円)となりました。

注. 当社グループは単一セグメントであるため、セグメント別の業績の状況については記載しておりません。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は1,604,583千円(前連結会計年度末比131,157千円増)となりました。総資産の内訳は、流動資産が1,540,195千円(前連結会計年度末比131,661千円増)、固定資産が64,387千円(前連結会計年度末比504千円減)であります。流動資産の主な変動要因は、前連結会計年度末に比べ、現金及び預金が190,078千円増加、商品が55,872千円減少及び売掛金が11,733千円減少したこと等によるものであります。

また、固定資産の主な変動要因は、前連結会計年度末に比べ、出退店に伴い差入保証金が638千円減少したこと等によるものであります。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は860,605千円(前連結会計年度末比193,103千円増)となりました。負債の内訳は、流動負債が422,172千円(前連結会計年度末比79,645千円減)、固定負債は438,433千円(前連結会計年度末比272,748千円増)であります。流動負債の主な変動要因は、前連結会計年度末に比べ、買掛金が56,093千円減少、未払法人税等が9,240千円減少したこと等によるものであります。固定負債の主な変動要因は、前連結会計年度末に比べ、社債が300,000千円増加し借入金の返済により長期借入金が24,250千円減少したこと等によるものであります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は743,977千円(前連結会計年度末比61,945千円減)となりました。主な変動要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失計上により61,858千円の減少等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2025年5月14日の「2025年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	634,881	824,960
売掛金	207,060	195,326
商品	512,609	456,737
その他	54,912	67,992
貸倒引当金	△930	△4,821
流動資産合計	1,408,533	1,540,195
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	0	0
その他（純額）	0	0
有形固定資産合計	0	0
無形固定資産		
その他	0	0
無形固定資産合計	0	0
投資その他の資産		
その他	64,891	64,387
投資その他の資産合計	64,891	64,387
固定資産合計	64,891	64,387
資産合計	1,473,425	1,604,583

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	199,682	143,588
1年内返済予定の長期借入金	97,000	97,000
未払金	91,451	86,763
未払法人税等	12,434	3,194
契約負債	43,006	39,164
その他	58,241	52,462
流動負債合計	501,817	422,172
固定負債		
社債	—	300,000
長期借入金	162,683	138,433
その他	3,001	—
固定負債合計	165,684	438,433
負債合計	667,502	860,605
純資産の部		
株主資本		
資本金	366,965	366,965
資本剰余金	700,856	700,856
利益剰余金	△226,526	△288,384
自己株式	△40,602	△40,602
株主資本合計	800,692	738,834
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	3,712	3,364
その他の包括利益累計額合計	3,712	3,364
新株予約権	1,518	1,778
純資産合計	805,923	743,977
負債純資産合計	1,473,425	1,604,583

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	936,586	681,260
売上原価	601,215	433,587
売上総利益	335,371	247,672
販売費及び一般管理費	416,635	315,274
営業損失(△)	△81,264	△67,601
営業外収益		
受取利息	35	32
受取配当金	1	1
為替差益	290	1,220
受取手数料	—	6,356
その他	1,025	2,637
営業外収益合計	1,352	10,249
営業外費用		
支払利息	1,634	2,055
株式報酬費用消滅損	5,102	—
その他	71	71
営業外費用合計	6,809	2,127
経常損失(△)	△86,721	△59,479
特別利益		
固定資産売却益	—	583
特別利益合計	—	583
特別損失		
減損損失	—	1,553
その他	—	0
特別損失合計	—	1,553
税金等調整前四半期純損失(△)	△86,721	△60,450
法人税、住民税及び事業税	1,813	1,407
法人税等合計	1,813	1,407
四半期純損失(△)	△88,535	△61,858
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△88,535	△61,858

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純損失(△)	△88,535	△61,858
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,108	△348
その他の包括利益合計	1,108	△348
四半期包括利益	△87,427	△62,206
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△87,427	△62,206

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、マンガ事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	8,965千円	24千円